

佛無虛言。

青地扇切箱

本真白物染青々。

日本晴時如見星。

又有縱茲思出非。

宇治川畔亂飛雲。

八島之壇浦合戰圖

射手名人能登守。

兵法達者源九郎。

秋風有恨八島浦。

狼籍忠信亡菊王。

一谷合戰圖

萬騎下山源氏兵。

平家運盡出堅城。

最江不洗英雄恨。

日夜風濤戰鼓聲。

源九郎流弓圖

漫々滄波已落弓。

恰如初月掛晴空。

忽伸左臂取來者。

天下英雄在殺中。

熊谷招於敦盛圖

生年十六美男兒。

身命碎珠回馬時。

熊谷道心從此發。

法然庵室念彌陀。

佐々木四郎宇治川先陣圖

萬騎如雲宇水邊。

東關諸將各爭先。

功名誰出四郎上。

一馬化龍何着鞭。

右

一休和尚往生道歌百首として

阿彌陀佛とれば即ち古此不違まよへば遙のにしにこそあり

三國の法はしなく多けれどしやかのをしへにまされるぞなき
儒釋道三つのをしへの別ならず善に善報あくに悪報

むかしより智恵ある人の佛道は二世あんらくのをしへとぞなる

三つこの世々のかしこき君臣にしやかのをしへを仰がぬはなし

三寶に歸依する世々のためしみよこく土あんおん士民福樂

一心にまことの道にいる人のその行すへは子孫ばんじやう

公家武家のほだい信する手本にはかまたり大臣多田の満仲

道にいるすゑはんじやうの例には藤氏源氏家をみてくれ

せんぢやうは忠孝多しとんせいはいげにたぐひなきわかきものゝふ

ものゝふのとんせい修行手本とて四行法師さてはかまがへ

今も又十細八素の友がなしろさんのむかしおもはれぞする

とんせいはい不遇の人ばさもあらめ名とげてほだい入はうとんげ

大唐の如福禪師と樂天はともに念佛禪とぞきく

熊谷がとんせいしゆ行功德みよおんしん平等自他の成佛

四大五蘊みなくうにして申こそまことの念佛禪とぞいふ

家により不忠不孝のともがらはとんせい修行あやしかりける

成佛は異國本朝もるともに宗にはよらす心にぞよる

おや主に忠や孝ある人々は家においてもほだいたのもし

萬法の行はよろづの事なればこころに道をつとめよ

世をのがれ修行の道は別でなし智者愚者ともに座禪念佛

貴賤智愚俗と女別なれどほだいの道はひとつ事なり

佛説はほだいはんの真理にて二世安樂のをしへなり

善修すれどあく事きたると恨なよ先世さいがう即位消めつ
 皆人のねはん常樂しらすして生死無情をなげくあはれさ
 佛だに定業のがれ給はねばはやくいんぐはのうくふ幸
 佛性は不生不滅の物たればまよへば生死流轉とぞしれ
 何事も定業なりといふ人もまことるときはおどろきぞする
 佛道にさとれいふは何事ぞいんぐはぼだいを得とくする也
 よの常に工夫觀念つとめなばまことるときに心うごかし
 智恵あるは若も道をつとむるに老てぼだいをしらぬおろかさ
 人はたゞ平生志願なかりせば修身齊家もいかいあるべき
 何事もぜんせのがうといふ人のぼだいつとめぬこれぞ猶ぐち
 我等今悲願祈誓をするをみて有爲の法とてそしる佛陀や

ふくとくはねがふに來るわざわひはつゝしむかどに入ぬとぞきく
 一さいの諸ぶつばさつともひぐはんよりぼだいはんの成就し給ふ
 一念の中よりまよふ雲おこりりんる永劫やみちとぞなる
 つらくとめぐりもとむる人みればじつある人は佛ならまし
 神儒佛みつのをしゑをとく人の何れの道もいらぬあさまし
 一念のじひ眞實ぞたれとなり九品のれんげひらけ社すれ
 よの人のぬんぐはぼだいを知ずして五ぎやくのつみをつくるあはれさ
 戒たもちざせんれんぶつとめつゝじひある人は佛ならまし
 比丘の其身のつみは扱おきぬ人の道心やぶるうらめし
 常來の三會のはるの花もまた現世のじひぞたれとならまし
 世中に我でさとりと自慢して名利もとむる人のおほさよ

正法の花ぞの、山の草や木をむかしのはるとなすよしもがな
 名と利とをもとむることのくげんやな人につかはれさいにつかはれ
 今とても天地のみちのかばらねばまつせのわれらばだ頼もし
 財寶は身のあだなりと聞ながらなほもとむる心はかなさ
 釋迦も又あみだもとは人ぞかしわれもかたちは人にあらずや
 あくれんはおこりやすくてじひしんはおこしがたきでものうかりける
 道はたいせけんせ外のこともにじひしんじつの人にたづねよ
 こくらくもちこくもわれにあるならばあくねんおこるころせいせよ
 わが氣にけたとひ入ざることなりと人のいさめを用ひしたがへ
 人の非はしり安けれどおのが非は知るゑもしることかたきとぞ聞
 なにことも人のころにさかふこそ世法佛法さばりなりけり

身を入れて鳥けだものを救ひしは釋迦のぬんちの修行なりけり
 眞佛は有さう無相にかゝはらず四相なきこそむさう成けり
 ぼんのふをそくばだいでとなすことは一ねん回向そのうちにある
 實僧して物とりくろふ沙門こそこれぞちこくのかすとこそなれ
 本來のむしん無さうの佛をも互よくにひかれぼんぶとぞなる
 くばれいなる沙門をみれば皆人のめうがしやなりといふぞおかしき
 體ありてぼんぶころのなかりせば本らいくうのむさう眞佛
 いまどきの僧は中々俗よりもいんぐはばだいをしらぬ佛だう
 戒たもち座禪念佛つとめてもころあしきは造地獄から
 儒佛道おしえはたとひ得せずとも生死大事とおもへ人々
 物ごと執着せざる心こそ無さう無心の無住なりけり

皆人のおしへの道にまかせなば本來空にかへりこそすれ
 みな人のとんじんぐちの惡水は三つの川のながれとぞなる
 生は寄死は歸るぞといふことはふるきふみにぞおほくみへけり
 六根につくるさいくはのちりほこり四手の山路の高根とぞなる
 たびはたぐき物なるにふる里のぞらにかへるないとふはかなき
 極樂の月まつ夜半の念佛はくもきりはるふ秋のにし風
 障なく本來空にかへるこそこれや西方往生としれ
 老の身の月日をおくる所作はたぐ香花にとくじゆ座神念佛
 四方の本來空に往生しむりやう壽佛となるぞめでたき
 口ほどに身の行ひのならざればわが心にもはぢられずする
 わが禪はおしへの外の宗なるに往生要歌よむもおかしき

わが禪にきらふべき法あらざればこころのうちに「もつとなし
 いにしへのちしきのをしへじひとのみいまはなにとてがまんけんどん
 まやはたうりいたいけ夫人極樂へこれぞ佛のわうぎせつぼう
 佛性は四大和がうの體なるに五欲のちりをいかゞ引けん
 佛乘をせち辨僧やわる知識世わたるものとするぞかなしき
 妙にして神あるものはこころ哉天地にわたりみじんにもいる
 不義にしてあつめたくはふさい寶はつもりてのちは二世の身のあだ
 心より四聖六凡いでぬるに何とてあくしゆがうは作るぞ
 名と利とにかゝるは心引かへてまことつくさば二世は安らく
 何ごとし今日の歡樂すぎぬれば明日はかならずくげんぞなる
 書寫寺の僕のこころと風とりむのしの幽會今ぞこころひしき

現在の苦修善行ぞ種となるかならず來世安樂のはな
 をしへなる道は世外にも多したゞしん實に慈悲をたすれよ
 罪障の露霜ふかき身にもたゞ座禪念佛題目ぞよき
 まつしまやみなみの海も極樂の池も同じ法の陸奥
 十方は唯一心の淨土なれ衆生もつとめ已身彌陀佛

巳上

眞珠菴に未代まで出世すべからずと仰られ、和尙自の一代にも出世はましまさざりけ
 れども、出世の法語どもは名譽なるを書置き給ふ、和尙號は贈號なり、自のたまふは虛堂
 の再來なりと、其外ふしぎなる事を書おき給ふ事多し、又遺言のおくに、我死て百年すぎ
 て唐より禪師きたらば、我再來とおもへ、また二百年にあたる年、我死骸を土よりほり
 出し見るべし、もしかたち朽たらば、いひ置し事は皆たはこととおもひて、火中すべし、

大がた死がいはそれまじとのたまひしとなり、然るに百餘年にして隱元來朝なり、こ
 れれ違なき隱元和尙は一休和尙の再來なるべし、しからば御死骸とても定めてかばり
 給ふ事あるまじきなり、又今の御木像ははるかののちの作物にて、諸旦那あるひは弟子衆
 まで一休和尙の御より髮を守、袋に納めもちけるが、彼御像を作り奉るとき、御長髮
 の體なればとて、直の御刺髮を御眉御髮にいたるまで、佛工が植けるとなり、さても御刺
 髮をするの代の我に拜し、奉る事有がたからずや、さてく集めぬるに、昔の人の書
 讀るも聞たがへるも有るべけれども、今またつたなき筆に記したれば猶あやまる事も多
 からめ、こはわがおろかなる故ぞかし、ゆるし給へ、必しも古人をそしり給ふべからず、
 たゞ此書は兒童がひる疑の伽となし給はら、おのづから耳底のかごともならばあしきす
 にもあらざらめ、かくいふおろかなる我も筆記せるまに、にこれる心のちりさへ、ひ
 とつ二つは吹はらひ、一休和尙のす成ともとおもふがまんに、

千代田文庫既刊目錄

每册金貳拾錢
赤穂義士銘々傳 上
近松傑作集 全
山陽遺稿 詩
一休諸國物語 全
日本俠客實傳 一
續俳家奇人談 全
藤田東湖遺稿 詩
大岡仁政錄 全
駿臺雜話 上
山家集附四行物語 全
以下逐次發行

一休諸國物語終

鬼の目になみだは何の涙なるぞここの釜の下がくすぼる
 みがけたい力こぶしに質を入れて地獄の鬼にまけて歸るな

不許複製

一休諸國物語

正價金貳拾錢

明治四十四年二月廿三日 印刷
 明治四十四年三月十日 發行

編輯兼 發行所 寺本安之助
 發行所 杉本
 東京市京橋區弓町二十四番地
 印刷者 油出榮三
 東京市京橋區弓町二十四番地
 印刷所 三協印刷株式會社

發兌元

東京市日本橋區上橫町十番地 千代田書房
 大阪市東區北渡邊町 杉本梁江堂

近刊豫告

古文壇の偉觀
古今名著漢譯叢書

○每編 着色插畫及コロタイプ版數枚入

漢譯 かな手本忠臣藏

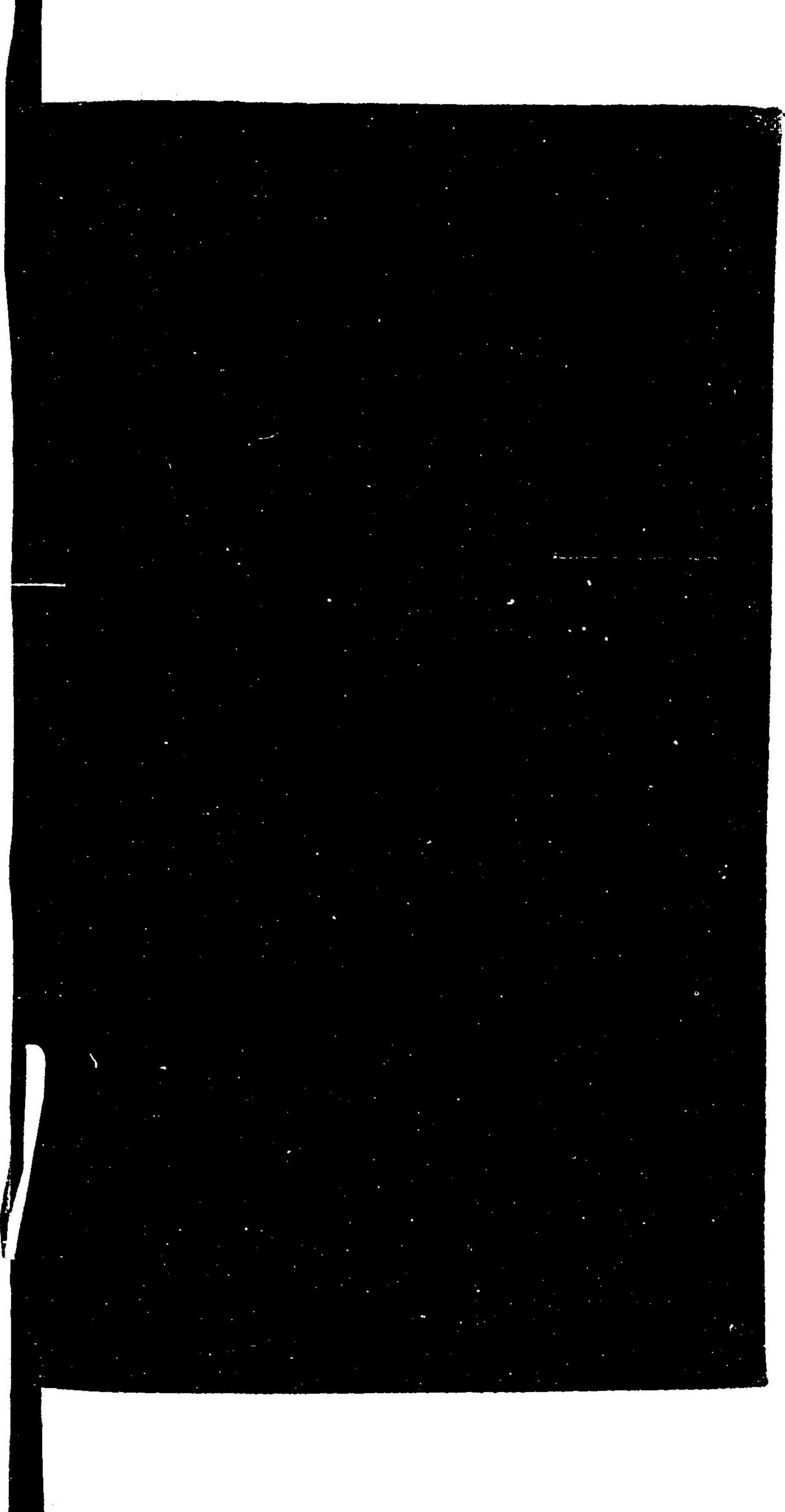
漢譯 里見八犬傳

漢譯 淨るり名作集

漢譯 源氏物語

○洋裝 天地五寸巾四寸 天金附金文字入

定價各册金拾五錢



089864-000-8

特65-105

一休諸国物語

平田 止水/編

M44

DBN-0139

